

第 20 回日本統合医療学会 プログラム daily V3.4

〔12月23日（金）〕

第 3 会場（星陵オーデトリウム小会議室 1）

支部セッション 1（BS01） 14:30 - 16:30

和歌山支部／新経絡療法と難治性疾患

座長 宇土 博（友和クリニック）

BS01-1 新経絡治療の特徴について

宇土 博（友和クリニック）

BS01-2 発達障害に対する新経絡治療の効果について-高機能自閉症を中心に

宇土 博（友和クリニック）

BS01-3 難治性運動器疾患、軽度外傷性脳損傷の新経絡治療

三橋 徹（田島診療所）

BS01-4 皮膚科診療と新経絡治療例

平郡 恵子（キョセ北口皮フ科）

第 4 会場

サテライトシンポジウム（SYe01） 13:30 - 16:00

地域医療における漢方と鍼灸のコラボレーション

座長 関 隆志（東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター）

上馬場 和夫（帝京平成大学ヒューマンケア学部）

SYe01-1 鍼灸と漢方のコラボレーションをする場合の作用機序の観点から見た、鍼灸と漢方のコラボのあり方に関して

関 隆志（東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター）

SYe01-2 大病院における漢方と鍼灸のコラボレーションの体験と問題点（長所と短所）

磯部 秀之（埼玉医科大学東洋医学科）

SYe01-3 はり・きゅう治療はどこへ行く？

土田 博和（医療法人社団青虎会 フジ虎ノ門整形外科病院）

SYe01-4 地域医療における鍼灸と漢方を交えた統合医療の在り方、現状と将来像に関して

山本 竜隆（朝霧高原診療所）

SYe01-5 地域医療における鍼灸と漢方の実例

平井 萌絵（一般社団法人国際統合治療協会）

SYe01-6 大学附属病院における統合医療の実践

佐々木 和郎（鈴鹿医療科学大学保健衛生学部鍼灸学科）

〔12月24日(土)〕

第1会場（星陵オーデトリウム講堂）

シンポジウム1（SY01）09:00 - 12:00

統合医療の理念は現代西洋医学を超えることが可能か—史的教訓と実践をツールとして

座長 川嶋 みどり（日本赤十字看護大学）

仁田 新一（日本統合医療学会理事長・東北大学名誉教授）

SY01-1 地域包括ケアの中での、慢性疾患に対する統合医療の役割

伊藤 壽記（大阪大学大学院統合医療学寄附講座）

SY01-2 ヨーガ療法の視点から

木村 慧心（日本ヨーガ療法学会本部事務局）

SY01-3 心・体・霊性を調え癒すケアの実践・教育・研究を通して、統合医療の理念は現代西洋医学を超えることが可能か否かを論及する

猪股 千代子（札幌市立大学看護学部看護管理学領域）

SY01-4 鍼灸医療の理念とそれに基づいた臨床実践について—生物学的医療からの質的転換をはかる—

矢野 忠（明治国際医療大学鍼灸学部保健老年学講座・明治東洋医学院専門学校教員養成学科）

SY01-5 病気中心の現代西洋医学から、ホメオスタシスを活かし、人間の生命の可能性を探究する統合医療へ

大塚 晃志郎（ホリスティック医学研究所）

ランチオンセミナー1（LS1）12:00 - 13:00

〔共催：山本化学工業株式会社〕

座長 山家 智之（東北大学加齢医学研究所）

「バイオラバー（常温赤外線素材）の骨格と筋肉改善検証—筋温低下改善と背骨の正常化—」

山本 富造（山本化学工業株式会社）

上野 貴弘（北海道メディカル・スポーツ専門学校）

鈴木 亮太（北海道メディカル・スポーツ専門学校）

大会長講演 13:00 - 13:50

「統合医療の「脈診」に、科学の光を当てる」

山家 智之（東北大学加齢医学研究所）

座長 渥美 和彦（日本統合医療学会名誉理事長・東京大学名誉教授）

特別講演1 13:50 - 14:40

座長 仁田 新一 (日本統合医療学会理事長・東北大学名誉教授)

「パラダイムシフトを起こす統合医療」

渥美 和彦 (日本統合医療学会名誉理事長・東京大学名誉教授)

教育講演 1 (EL1) 14:40 - 15:30

座長 関 隆志 (東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター)

「ここからは専門医へ相談を = 高血圧治療の現場から」

宗像 正徳 (独立行政法人労働者健康安全機構東北労災病院)

シンポジウム 4 (SY04) 15:30 - 17:00

統合医療に科学の光を

座長 山家 智之 (東北大学加齢医学研究所)

関 隆志 (東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター)

SY04-1 欧米と日本の spiritual care を考える ～統合医療に科学の光を～

柴田 眼治 (医療法人社団水生会 柴田病院)

SY04-2 伝統医学や補完代替医療の研究の困難さ

関 隆志 (東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター)

シンポジウム 5 (SY05) 17:00 - 18:30

医工学と統合医療

座長 磯山 隆 (東京大学)

田中 明 (福島大学)

SY05-1 医工学的顔の望診 ～映像脈波による顔表面の血行動態解析～

田中 明 (福島大学)

SY05-2 非臨床試験および前臨床試験手法を用いた心臓血管系診断に対する科学的アプローチ

井上 雄介 (東北大学加齢医学研究所非臨床試験推進センター)

SY05-3 脈波診断に医工学的根拠を付与する定量的評価手法の開発

山田 昭博 (東北大学加齢医学研究所)

SY05-4 動脈系末梢部の医工学的モデリングによる血圧血流応答

坪子 侑佑 (東北大学加齢医学研究所)

SY05-5 食感特性評価のための嚥下挙動解析

平 恭紀 (東北大学大学院医工学研究科)

第 2 会場 (星陵オーディトリウム大会議室)

シンポジウム 2 (SY02) 09:00 - 10:30

認知症に対する鍼灸治療の試み

座長 松浦 正人 (公益社団法人日本鍼灸師会)

SY02-1 認知症に対する鍼灸治療の試み

松浦 正人 (公益社団法人日本鍼灸師会)

SY02-2 鍼刺激による認知症改善

兵頭 明 (学校法人後藤学園中医学研究所中医学研究所)

SY02-3 認知症患者への刺さない鍼、擦過鍼を使った試み

吉村 春生 (公益社団法人日本鍼灸師会地域ケア推進委員会)

シンポジウム 6 (SY06) 13:00 - 14:30

統合医療としてのサプリメント・機能性食品の適正使用に向けた現状と課題

座長 蒲原 聖可 (健康科学大学・DHC)

高山 真 (東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科)

SY06-1 脳内サプリメントにおける血液脳関門輸送の重要性

寺崎 哲也 (東北大学大学院薬学研究科)

SY06-2 がんの医療現場における健康食品の位置づけ - その現状と課題、今後の展望 -

大野 智 (大阪大学大学院医学系研究科統合医療学寄附講座)

SY06-3 セルフケアとしてのサプリメント・機能性食品の適正使用に向けた現状と課題

蒲原 聖可 (健康科学大学・DHC)

シンポジウム 7 (SY07) 14:30 - 17:00

がんと統合医療

座長 伊藤 壽記 (大阪大学大学院統合医療学寄附講座)

SY07-1 がん領域における統合医療のエビデンス:「つくる」「つたえる」「つかう」の視点から

大野 智 (大阪大学大学院医学系研究科統合医療学寄附講座)

SY07-2 グルタミンの臨床応用 ~抗がん剤、放射線治療に合併する口腔粘膜障害におけるグルタミンの投与効果と遠隔期成績に与える影響

辻本 貴江 (神戸学院大学薬学部 臨床薬学部門 臨床代謝栄養学研究室)

SY07-3 がん患者、およびがんサバイバーに対するヨガのエビデンスの現状と問題点

岡 孝和 (国立大学法人九州大学病院)

SY07-4 がん患者に対する鍼灸治療: 臨床的有用性に関するエビデンスと試行結果

山下 仁 (森ノ宮医療大学鍼灸情報センター)

SY07-5 がんと統合医療~サイコオンコロジーの視点より~

所 昭宏 (国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター心療内科/支持・緩和療法チー

ム)

第3会場（星陵オーデトリウム小会議室1）

ワークショップ1（WS01） 13:00 - 14:00

災害支援とヨガ療法

座長 佐藤 美弥子（日本ヨガ療法学会）

WS01-1 東北大震災被災直後のヨガ療法指導体験

毛塚 由希子（一般社団法人日本ヨガ療法学会）

WS01-2 ネパール大震災半年後のヨガ療法指導体験

善如寺 留美子（社団法人日本ヨガ療法学会）

WS01-3 福知山線脱線事故五年後のヨガ療法指導報告

岩田 昌美（大阪大学大学院医学系研究科統合医療寄附講座）

WS01-4 チェルノブイリ被曝事故 20 年後のヨガ療法指導体験

古市 佳也（西宮ヨガ療法研究センター）

シンポジウム8（SY08） 14:30 - 15:30

災害時の食べる支援

座長 赤木 純児（玉名地域保健医療センター）

社本 博（南相馬市立総合病院脳神経外科）

SY08-1 被災したフレイル高齢者への食支援 ～包括的評価と介入の意義～

社本 博（南相馬市立総合病院脳神経外科）

SY08-2 東日本大震災から考える歯科における「食べる」支援

一瀬 浩隆（あい訪問歯科クリニック）

SY08-3 災害時栄養サポート体制の重要性

前田 圭介（玉名地域保健医療センター摂食嚥下栄養療法科）

SY08-4 熊本地震から学ぶ食べる支援 ～摂食サポートチームの後方支援を通して～

榎本 淳子（玉名地域保健医療センター医療連携室）

シンポジウム9（SY09） 15:30 - 18:30

災害と統合医療－ネクストクライシスへの備えと課題

第1部

座長 吉田 紀子（恩賜財団鹿児島県済生会支部／鹿児島地域福祉センター）

高橋 徳（ウイスコンシン医科大学）

SY09-1 ネクストクライシスへの備え 共助と公助の連携～ 要配慮者対策の現状を踏まえて ～

佐藤 喜久二（総合防災ソリューション）

SY09-2 各災害期に必要とされる医療－一般医療における統合医療の認識と課題－
小早川 義貴（国立病院機構災害医療センター災害医療部 DMAT 事務局運営室・福
島復興支援室）

SY09-3 災害支援ボランティアへの感謝と今後の課題
佐藤 裕和（岩沼市社会福祉協議会）

第II部

座長 赤木 純児（玉名地域保健医療センター）
高山 真（東北大学病院総合地域医療教育支援部）

SY09-4 災害医療支援専門 NGO の統合医療の試みと課題 － 東日本大震災から熊本地震
の経験を踏まえて －
大政 朋子（認定 特定非営利活動法人アムダ）

SY09-5 鍼灸マッサージ師の立場から見た災害時の統合医療の課題－宮城県6市町、茨城
県常総市、及び熊本県益城町での鍼灸・マッサージの被災地支援活動を通じて－
三輪 正敬（災害鍼灸マッサージプロジェクト）

SY09-6 東日本大震災での実践活動を通じての課題について
佐藤 美弥子（日本ヨーガ療法学会）

SY09-7 災害時専門職ボランティアの活動から見えて来た課題と展望
川嶋 みどり（健和会臨床看護学研究所）

SY09-8 被災住民の Post Traumatic Growth を促進する全人的健康向上支援～自助・互助レ
ベルにおけるネクストクライシスへの備え～
吉田 紀子（恩賜財団鹿児島県済生会／鹿児島地域福祉センター）

第III部（総合討論）

座長 小野 直哉（未来工学研究所）
林 紀行（大阪大学大学院医学系研究科）

第4会場（星陵オーデトリウム小会議室2）

教育講演2 (EL2) 13:20 - 13:50

座長 小野 直哉（未来工学研究所）
「鍼灸マッサージ師の立場から見た災害時の統合医療の課題－宮城県6市町、茨
城県常総市、及び熊本県益城町での鍼灸・マッサージの被災地支援活動を通じて－」
三輪 正敬（災害鍼灸マッサージプロジェクト）

教育講演3 (EL3) 13:50 - 14:20

座長 三輪 正敬（災害鍼灸マッサージプロジェクト）
「災害医療支援専門 NGO の統合医療の試みと課題 － 東日本大震災から熊本地
震の経験を踏まえて －」

大政 朋子 (認定 特定非営利活動法人アムダ)

GA 一般演題 (口演/鍼) 14:30 - 16:00

GA-01 統合医療施設における鍼灸の役割 (第3報)

木村 葉子 (東京有明医療大学鍼灸学科)

GA-02 左肩痛と運動制限を有する症例に運動鍼と経絡治療を応用したコンビネーション治療を施術し良好な結果を得た一症例

半田 将利 (こが整骨院宮ノ陣)

GA-03 YNSA (山元式新頭鍼療法) を用いて、開口障害、首の痛み、口腔内疼痛を改善した症例

丹羽 祐子 (医療法人社団橋本会橋本歯科医院)

GA-04 あはき法における「はり」の概念の検討～いわゆる「刺さない鍼」を題材として～

原田 真 (アクセス総合法律事務所)

GA-05 下腿への鍼刺激が循環器系に及ぼす影響 - 血圧及び心拍数の継時的変化に着目して

東浦 瑠依 (大阪教育大学大学院)

GA-06 レンジ灸による局所血流および温熱感覚変化の検討 (第2報) ～適用部と遠位部の局所血流の変化を考察する～

上野 正博 (北海道メディカル・スポーツ専門学校鍼灸学科)

GK 一般演題 (口演/漢方) 16:00 - 17:45

GK-01 当科における顎関節症の治療について

津波古 判 (那覇市立病院歯科口腔外科)

GK-02 口内炎後の愁訴に漢方、ヨーガ療法が奏功した一症例

津波古 京子 (独立行政法人那覇市立病院歯科口腔外科)

GK-03 深部筋硬結 (トリガーポイント) による上・下肢のシビレ・疼痛に対する手技・鍼によるアプローチ

佐治 良一 (株式会社トリート橋本みなみ鍼灸整骨院)

GK-04 EFT、井穴刺絡療法、YNSA(山元式新頭鍼療法)を用いた歯科治療における恐怖、不安、緊張の軽減に関する症例研究

三宅 信義 (医療法人愛光会三宅歯科医院)

GK-05 奥行知覚に対する鍼刺激の効果

手塚 千明 (漢方薬局慈恵堂)

GK-06 のどの不快症状に対する照海穴、復溜穴の陰経刺法による効果

米谷 友佑 (なかよし鍼灸接骨院)

GK-07 頸部・手部の鍼刺激が自覚的耳鳴に与える影響の基礎的研究

鶴 浩幸 (明治国際医療大学保健・老年鍼灸学講座)

第5会場 (加齢研国際会議室)

ランチョンセミナー2 (LS2) 12:00 - 13:00

〔共催：一般社団法人西川会〕

座長 関 隆志 (東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター)

「日本の踊りが優しく身体を整える」

西川 右近 (西川会)

大会長講演 (中継) 13:00 - 13:50

「統合医療の「脈診」に、科学の光を当てる」

山家 智之 (東北大学加齢医学研究所)

座長 渥美 和彦 (日本統合医療学会名誉理事長・東京大学名誉教授)

教育講演4 (EL4) 14:00 - 14:30

座長 小野 直哉 (未来工学研究所)

「ネクストクライシスへの備え 共助と公助の連携～ 要配慮者対策の現状を踏まえて～」

佐藤 喜久二 (総合防災ソリューション)

教育講演5 (EL5) 14:30 - 15:00

座長 小野 直哉 (未来工学研究所)

「各災害期に必要とされる医療－一般医療における統合医療の認識と課題－」

小早川 義貴 (国立病院機構災害医療センター災害医療部 DMAT 事務局運営室・福島復興支援室)

第6会場 (良陵会館大会議室)

支部セッション2 (BS02) 09:00 - 11:00

愛知県支部／統合医療に科学・EBMの光を支部から

座長 福沢 嘉孝 (愛知医科大学病院 先制・統合医療包括センター (AMPIMEC))

赤木 純児 (玉名地域保健医療センター)

BS02-1 匂い成分を用いた診断アプローチの最新動向

神保 太樹 (鳥居医療総研統合医療研究所/星薬科大学ペプチド創薬研究室)

BS02-2 進行固形癌患者に対するマクロファージ活性化因子による抗腫瘍効果の検討

秋山 真一郎 (医療法人再生未来 R 未来がん国際クリニック)

BS02-3 非線形解析システム (NLS) バイオスキャンによる総合的医療診断および治療への

応用

原 豊 (オライオンジャパン株式会社)

BS02-4 統合医療的がん治療になぜ免疫パラメータが必要か

赤木 純児 (玉名地域保健医療センター)

BS02-5 鍼灸治療の病証認識に対する新しい考え方の提案 (胃経病証を主として)

篠原 昭二 (九州看護福祉大学鍼灸スポーツ学科)

支部セッション3 (BS03) 11:00 - 12:00

九州支部/九州ブロック推薦演題

座長 古賀 伸彦 (天神会)

BS03-1 公民連携による統合医療の実践への取り組み --みやき町「健幸長寿のまちづくり」事業 (第2報) --

蒲原 聖可 (健康科学大学・DHC)

BS03-2 東日本大震災の「赤ちゃん一時避難プロジェクト」へのボランティア参加報告

鈴木 静子 (新潟県ヨガ療法士会)

支部セッション4 (BS04) 13:00 - 14:30

九州支部/熊本地震に遭遇して...統合医療の役割と問題点 (実際の活動を通して)

座長 赤木 純児 (玉名地域保健医療センター)

BS04-1 熊本地震を振り返って 県内の透析の状況

久木山 厚子 (宇土中央クリニック、熊本県透析施設協議会)

BS04-2 熊本大震災におけるヨガ療法の活動報告

富岡 楓實代 (日本ヨガ療法学会熊本県支部)

BS04-3 災害後におけるCAMのもつ癒しの力～被災職員に対するケアを通して～

山内 晶子 (御幸病院)

BS04-4 「災害支援体制の整備」と「参加者の絆」の醸成

児玉 敬三 (鹿児島県栄養士会)

支部セッション5 (BS05) 15:00 - 16:30

北海道支部/他職種協同ワークで浮かび上がる統合医療の本質ーディープ・アクティブ・ラーニングの活用ー

コーディネーター

大瀧 真美 (北海道統合医療研究会・日本統合医療学会北海道支部会)

吉武 ゆり (北海道統合医療研究会・日本統合医療学会北海道支部会)

猪股 千代子 (札幌市立大学看護学部)

ワークショップ2 (WS02) 16:30 - 18:30

日本統合医療学会支部報告会

司会 古賀 伸彦 (社会医療法人天神会)

第7会場 (良陵会館中会議室)

シンポジウム3 (SY03) 10:00 - 12:00

アロマセラピー

座長 塩田 清二 (星薬科大学先端生命科学研究所)

SY03-1 メディカルアロマセラピーとは

鳥居 伸一郎 (鳥居泌尿器科内科)

SY03-2 認知症とアロマセラピー

神保 太樹 (星薬科大学ペプチド創薬研究室)

SY03-3 痛みとアロマセラピー～香りと体操で痛みと向き合う～

千葉 直樹 (石川島記念病院整形外科)

SY03-4 看護ケア、介護ケアとしてのアロマセラピー

所澤 いづみ (メディカルアロマ&リフレ Tori)

シンポジウム10 (SY10) 15:00 - 16:30

慢性腎臓病・維持透析患者の統合医療

座長 鈴木 洋通 (武蔵野徳洲会病院)

山口 智 (埼玉医科大学東洋医学センター)

SY10-1 統合医療の慢性腎臓病に対する取り組み-現状と展望-

土田 雅章 (医療法人如月会川口六間クリニック)

SY10-2 温灸療法による慢性腎臓病患者の腎内血管抵抗係数の減少効果

松本 淳 (岐阜大学大学院医学系研究科 循環呼吸病態学 第二内科)

SY10-3 鍼治療は、圧受容体反射の改善により維持透析患者の心血管負荷を軽減している可能性が高い

小俣 浩 (埼玉医科大学東洋医学科)

SY10-4 維持透析患者の腰痛に対するベッドサイドでの鍼灸治療の効果

茂原 仁 (堀江やまびこ診療所)

シンポジウム11 (SY11) 16:30 - 18:30

腰痛に対する医学・相補代替療法の臨床

座長 大谷 晃司 (福島県立医科大学 医療人育成・支援センター)

竹谷内 克彰 (東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック)

SY11-1 非特異的腰痛に対する考え方と対応

- 大谷 晃司 (福島医大医療人育成・支援センター)
- SY11-2 腰痛に対するカイロプラクティック・ケアの臨床 ―安全性への配慮と実践―
三輪 健彦 (東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック)
- SY11-3 腰痛に対する鍼灸治療：エビデンスと臨床の現状
山下 仁 (森ノ宮医療大学鍼灸情報センター)
- SY11-4 腰痛に対するヨガ療法 心理療法としての取り組み
木村 宏輝 (東邦大学医療センター大橋病院)
- SY11-5 腰痛とホメオパシー
川嶋 朗 (東京有明医療大学保健医療学部鍼灸学科)
- SY11-6 中国伝統医学からみた腰痛
関 隆志 (東北大学)

第8会場 (良陵会館大ホール)

一般演題 (ポスター1) 11:00 - 12:00

GC 一般演題 (ポスター／カイロプラクティック)

- GC-01 骨折に起因する全身症状にカイロプラクティックが有効だった一症例
山崎 善秀 (カイロプラクティック三豊中央院)
- GC-02 肩関節周囲炎 (四十肩) に対してカイロプラクティックが有効であった一症例
森田 全紀 (全日本カイロプラクティック学会)
- GC-03 日本国内の医療施設と医業類似行為施設の現状
小野 久弥 (カイロプラクティックセンター加古川)
- GC-04 腰痛を主訴とする施術からみた副訴を含む全体の改善状況を調査
吉野 俊司 (全日本カイロプラクティック学会)

GF 一般演題 (ポスター／食事療法)

- GF-01 ナガセ ベルマッシュの継続摂取による血管・免疫賦活機能の改善効果
飯尾 晋一郎 (株式会社オルトメディコ研究開発部)
- GF-02 ミネラルファスティングの医学的評価
新垣 実 (新垣形成外科新垣形成外科)
- GF-03 初期治療における放射線化学療法と食事療法との併用による膠芽腫の統合医療について
篠浦 伸禎 (都立駒込病院)
- GF-04 植物性乳酸菌製剤ゼウシオン X は細胞傷害性 CD8 T 細胞を賦活する
赤木 純児 (玉名地域保健医療センター)
- GF-05 サプリメントの適正使用への試み ~大豆イソフラボンと尿中エクオール~
丸野 紀子 (ひぐらし整形外科内内科)

GM 一般演題（ポスター／その他）

GM-01 事実行為としての診断

坂部 昌明（森ノ宮医療大学保健医療学部鍼灸学科）

GM-02 乳酸菌生産物質投与によりヘモグロビン A1c の正常化がみられた 60 才女性の臨床報告

新 良一（株式会社エイ・エル・エイ中央研究所）

GM-03 心体氣功による心理的状态改善の有効性を示す症例報告

吉村 竜児（株式会社マインド・エナジー・サイエンス、統合医療カンファレンス協会）

GM-04 気分と精油の嗜好性の関係について－気分と選択する精油の関係性を明らかにする－

山口 亜紀（ホリスティックケアプロフェッショナルスクール）

GM-05 ジャングルカンファレンスの活動報告

山本 広高（なかよし鍼灸接骨院 IMCI 統合医療カンファレンス協会）

GM-06 脂質異常症およびその予備軍に対する岡田式健康法の効果に関する研究

森岡 尚夫（医療法人財団玉川会金沢クリニック）

GM-07 在宅患者の A D L 状況と心理的傾向（第 2 報）

神田 浩士（株式会社フレアス技術開発室）

GM-08 水素ガスによる末期がん患者の治療

赤木 純児（玉名地域保健医療センター）

GM-09 限界集落において統合医療チームのキュアとケアの サポートが有効であった例

柴 維彦（MOA かがわ健康増進センター）

GM-10 ハイパーサーミアと癌リハの組み合わせが骨格筋へ及ぼす影響について

中村 智明（一般社団法人玉名郡市医師会立玉名地域医療センターリハビリテーション科）

GM-11 炭酸・水素・マイクロバブルの全身浴に対する体温正常化、血流・抗酸化作用などに関する研究

具 然和（純真学園大学保健医療学部放射線）

GM-12 オレンジ色のサングラスによるうつ症状の軽減

春田 博之（芦屋こころとからだのクリニック院長）

GM-13 胃透視検査の事故防止器具の実用化開発の検討

岡本 幸登（医療法人社団水生会柴田病院放射線部）

GM-14 EEG バイオフィードバック療法を応用したリラクゼーション法（HIRREM）の有効性を示す一例

渡辺 光理（ブレイン・シンメトリー）

GM-15 膠芽腫（Glioma）患者の心理的支援に動物介在療法を活用した一例

- 饗庭 尚子 (北里大学大学院医療系研究科)
- GM-16 肩部の皮膚伝導性と筋硬度への岡田式浄化療法の効果
片村 宏 (エム・オー・エー新高輪クリニック)
- GM-17 ドライマウス (知的障がい者) に対する音楽療法が有効であった 1 症例
福田 ゆみ (医療法人清博会野瀬歯科・統合医療研究所)
- GM-18 Stramonium が奏功した成人期 ADHD の 1 例
土井 麻里 (脳神経リハビリ北大路病院)
- GM-19 NOSS による筋力維持及び体力増進効果
西川 千雅 (西川会)
- GM-20 腰痛患者におけるその他の脊柱の痛みの動向
大槻 佳広 (全日本カイロプラクティック学会)
- GM-21 生体内組織の局所温度調節による血圧制御の医工学的基礎検討
弓場 充 (東北大学大学院医工学研究科)
- GM-22 東洋医学における脈診計測評価のための模擬循環回路の開発
齋藤 大 (東北大学医学部医学科)
- GM-23 左心循環補助時における心房細動が脈診計測へ及ぼす影響の基礎検討
小林 由佳 (東北大学医学部医学科)
- GM-24 補助人工心臓のポンプ性能差異による末梢脈波変化についての考察
渡邊 健太郎 (東北大学医学部医学科)
- GM-25 トロン温浴による抗がん剤の副作用軽減効果および癌の症状改善効果
岸本 充弘 (株式会社ヘルシーピープル)
- GM-26 ロコモティブシンドロームの予防を目的とした必須アミノ酸を併用したロコトレ
運動教室の有用性について
木村 修 (南部町国民健康保険西伯病院外科)
- GM-27 アーユルヴェーダ薬局方の正誤情報調査
時信 亜希子 (岡山大学大学院環境生命科学研究科)
- GM-28 アーユルヴェーダの診療データベース構築
関 隆志 (東北大学)
- GM-29 相補・代替医療としての気功療法の有用性－閉塞性肥大型心筋症患者に気功療法を
用いた一事例－
町田 千代子 (郭良気功研究所)
- GM-30 ヒト正常表皮角化細胞(NHEK)に対する白金パラジウムの影響～抗がん作用と関連
させて～
川上 智史 (東北大学大学院歯学研究科口腔器官構造学分野)
- GM-31 自分で頭のツボを毎日刺激できる頭部刺激棒の開発について
英保 武志 (ABO 歯科クリニック)

GM-32 小型犬の膝蓋骨内方脱臼に対するグルコサミン塩酸塩配合剤ならびにコンドロイチン硫酸配合剤併用投与の治療効果

佐々木一益（東北大学加齢医学研究所非臨床試験推進分野）

GM-33 統合医療の哲学的基礎は多元主義とプラグマティズムである

小池 弘人（小池統合医療クリニック）

GM-34 頸肩部および手部の症状が改善したケースにおける血圧測定値の変化

中村 あづさ（中村整骨院、統合医療カンファレンス協会）

GM-35 刺激成分配合カイロによる局所血流と温度感覚変化の検討（第2報）

上野 正博（北海道メディカル・スポーツ専門学校鍼灸学科）

GM-36 便秘解消体操のすすめ

近藤 太佳彦（横浜市立盲特別支援学校）

GM-37 時代病としての耳管開放症に対する統合医療的アプローチ：アントロポゾフィー（シュタイナー）医学の人体3分節の視点から

堀 雅明（ほりクリニック）

GM-38 個別化医療実現に向けた、治験審査委員会・倫理委員会の真のあり方

坂口 彰浩（医療法人社団湘南太陽会鳥居泌尿器科・内科）

GR 一般演題（ポスター／アロマセラピー）

GR-01 当院におけるアロマセラピー効果の客観的評価

三井 友美（玉名地域保健医療センター看護部）

GR-02 慢性疼痛患者に対する統合的アプローチの検討-アロマセラピーに関する評価-

阪上 未紀（大阪大学医学系研究科統合医療学寄附講座）

GR-03 Grapefruit 精油の芳香刺激吸入による血圧上昇の作用機序

河合 英理子（大阪市立大学大学院）

GR-04 がん患者に対するアロマセラピーの効果に対する無作為化比較試験

市川 百合（順天堂大学大学院医学研究科）

GR-05 亀頭包皮炎の症状に対するスギ葉精油の有効性の検討 疾患患者を用いた試験的研究とその将来性

草野 詠子（医療法人社団湘南太陽会スカイビル腎・泌尿器科クリニック）

GH 一般演題（ポスター／ホメオパシー）

12月24日（土）13:00 - 14:00 第8会場（長陵会館大ホール）

GH-01 スギ花粉症に対するホメオパシー的免疫療法

朴澤 孝治（朴澤耳鼻咽喉科）

GH-02 多発性筋炎の患者が在宅療養中に発症した急性感染症に対してホメオパシーが有効

であった症例

武田 比早子 (武田医院)

GH-03 ホメオパシーにより改善した外陰掻痒症の1例

片山 進 (神宮の森レディースクリニック)

一般演題 (ポスター2) 13:00 - 14:00

GH 一般演題 (ポスター/ホメオパシー)

GH-01 スギ花粉症に対するホメオパシー的免疫療法

朴澤 孝治 (朴澤耳鼻咽喉科)

GH-02 多発性筋炎の患者が在宅療養中に発症した急性感染症に対してホメオパシーが有効であった症例

武田 比早子 (武田医院)

GH-03 ホメオパシーにより改善した外陰掻痒症の1例

片山 進 (神宮の森レディースクリニック)

GN 一般演題 (ポスター/看護)

GN-01 地域住民の睡眠障害に対する漸進的筋弛緩法の効果

佐藤 裕見子 (明治国際医療大学看護学部)

GN-02 看護における補完代替医療/療法 (Complementary and Alternative Medicine/Therapy) の概念化に関する研究

西山 ゆかり (四條畷学園大学看護学部)

GN-03 地域包括ケアの在り方に関する一考察

大槻 佳広 (全日本カイロプラクティック学会)

GN-04 看護学生のパートナーとなって実施した「実体験と'対話'を中核とした健康教育プログラム」を支えていた看護教員の信念 - 3回の取り組みを通して -

今泉 郷子 (武蔵野大学看護学部)

GN-05 統合医療施設「療院」における看護師の役割

黒澤 由貴子 (医療法人財団玉川会金沢クリニック)

第1会場 (星陵オーディトリウム講堂)

特別講演2 09:00 - 10:00

座長 烏帽子田 彰 (広島大学大学院公衆衛生学)

「食と健康」

服部 幸應 (学校法人服部学園)

シンポジウム 12 (SY12) 10:00 - 12:00

食と健康

座長 関 隆志 (東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター)

SY12-1 中国伝統医学の薬膳

辰巳 洋 (本草薬膳学院)

SY12-2 アーユルヴェーダの食事療法

上馬場 和夫 (帝京平成大学ヒューマンケア学部)

SY12-3 マクロビオティックの健康効果

助川 宏子 (日本 CI 協会リマ・クッキングスクール日立校)

SY12-4 スポーツ栄養学の実際と今後の課題

南村 愛 (見附市立病院)

SY12-5 わが国の食事バランスガイド

関 隆志 (東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター)

ランチョンセミナー 3 (LS3) 12:00 - 13:00

〔共催：国際ひびき生命科学センター〕

座長 渥美 和彦 (日本統合医療学会名誉理事長・国際ひびき生命科学学会理事長)

「自然界のひびきと生命への効果」

佐伯 吉捷 (国際ひびき生命科学学会理事・日本オルゴール研究所所長)

理事長講演 13:30 - 14:20

「日本における統合医療の課題と展望」

仁田 新一 (日本統合医療学会理事長・東北大学名誉教授)

座長 山家 智之 (東北大学加齢医学研究所)

特別講演 3 〔市民公開講座／日本統合医療学会女性の会主催〕 14:30 - 16:00

座長 板村 論子 (安田病院)

「子どもの心の問題とそのケア」

渡邊 久子 (渡邊醫院)

シンポジウム

座長 川嶋 みどり (日本赤十字看護大学名誉教授)

第 2 会場 (星陵オーディトリウム大会議室)

パネルディスカッション(PD) 09:00 - 12:00

先端技術と統合医療—AI (人工知能) は医療職の職を奪うか?

第 I 部 (基調講演)

座長 磯山 隆 (東京大学大学院医学系研究科)

「人工知能は世の中をどう変えるか」

松原 仁 (はこだて未来大学)

第II部 (パネリスト講演)

座長 小野 直哉 (未来工学研究所)

大野 智 (大阪大学大学院医学系研究科統合医療学寄附講座)

PD-1 医師は人工知能 (AI) に職を奪われるか? : AI と統合医療による次世代地域包括ケアシステム

酒谷 薫 (日本大学)

PD-2 AI は、看護師の職を奪うことはできない

遠藤 恵美子 (武蔵野大学大学院がん看護学)

PD-3 人工知能・ロボット技術は薬剤師の職を奪うか?

平井 みどり (神戸大学医学部附属病院薬剤部)

PD-4 リハビリテーション専門職ができる、AI と共存する働き方

森本 義朗 (国際統合リハビリテーション協会国際統合リハビリテーション協会)

PD-5 鍼灸師は人工知能に職を奪われるか?

渡邊 勝之 (明治国際医療大学)

第III部 (総合討論)

座長 後藤 修司 (学校法人後藤学園)

伊藤 壽記 (大阪大学大学院医学系研究科統合医療学寄附講座)

シンポジウム 17 (SY17) 14:30 - 16:00

リハビリテーションと統合医療

座長 山本 竜隆 (朝霧高原診療所)

林 紀行 (大阪大学大学院医学系研究科)

SY17-1 統合医療としてのリハビリテーション

山本 竜隆 (朝霧高原診療所)

SY17-2 20世紀型医療モデル

森本 義朗 (国際統合リハビリテーション協会)

SY17-3 問診からクライアントの背景に寄り添う

渡邊 哲 (まちの保健室まごころ)

SY17-4 統合医療と作業療法

比嘉 菜津美 (女性専門 CLINICAL TOTAL BODY CARE)

第3会場 (星陵オーディトリウム小会議室1)

シンポジウム 13 (SY13)

持続可能な地域包括ケアシステムの構築と統合医療・社会モデル

12月25日(日) 10:00 - 12:00 第3会場(星陵オーデトリウム小会議室1)

座長 福岡 博史(医療法人社団明徳会福岡歯科)

吉田 紀子(恩賜財団鹿児島県済生会/鹿児島地域福祉センター)

SY13-1 ヘルスケア企業による統合医療の実践と地方創生への取り組み--公民連携による健康寿命延伸産業創生と保健事業の推進

蒲原 聖可(株式会社ディーエイチシー、健康科学大学)

SY13-2 歯科統合医療の都市型クリニックモデルと地域包括ケアにおける役割

福岡 博史(医療法人社団明徳会福岡歯科)

SY13-3 まちづくりと統合医療

坂本 昭文(日本統合医療学会山陰支部、鳥取県南部町)

SY13-4 持続可能な全人的地域包括ケアシステムの構築・推進における保健師の役割

八田 冷子(鹿児島純心女子大学看護栄養学部看護学科)

SY13-5 全人的地域包括ケアシステムの構築・推進に必要な自助・互助・社会モデル

吉田 紀子(恩賜財団鹿児島県済生会/鹿児島地域福祉センター)

第4会場(星陵オーデトリウム小会議室2)

ワークショップ3(WS03) 09:00 - 10:30

各手技療法の手技および理論からみた独自性と多様性

座長 川嶋 みどり(健和会臨床看護学研究所)

WS03-1 アロマセラピーマッサージの有効性と有用性

相原 由花(ホリスティックケアプロフェッショナルスクール)

WS03-2 カイロプラクティックという手技療法について

小野 久弥(全日本カイロプラクティック学会)

WS03-3 柔道整復術における手技療法について

目時 誠(宮城県柔道整復師会)

第5会場(加齢研国際会議室)

シンポジウム14(SY14) 09:00 - 11:00

音楽療法の魅力と実践

司会 板東 浩(きたじま田岡病院/徳島大学)

SY14-1 音楽療法における相互関係と評価

佐治 順子(宮城大学)

SY14-2 東北音楽療法推進プロジェクト

智田 邦徳(東北音楽療法推進プロジェクト)

SY14-3 医療および統合医療における音楽療法
板東 浩 (きたじま田岡病院/徳島大学)

シンポジウム 18 (SY18) 13:45 - 15:45

国内の徒手療法：おもに教育、制度の面から

座長 関 隆志 (東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター)

SY18-1 日本のマッサージ・指圧の現状考察と改善策
笹田 三郎 (Thusare Talking Hands Guarantee Ltd.)

SY18-2 柔道整復術の現状と可能性
中村 あづさ (中村整骨院)

SY18-3 マニュアルセラピーの日本の現状
勝浪 省三 (医療法人葵会)

SY18-4 ドイツ徒手医学の成り立ち
寛田 司 (医療法人社団 飛翔会)

SY18-5 わが国におけるカイロプラクティックの現状
山崎 善秀 (カイロプラクティック三豊中央院)

SY18-6 適正なカイロプラクティックの教育について
村上 佳弘 (東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック)

SY18-7 中国伝統医学の徒手療法「推拿」
新開 庸雅 (あべの ついな整体院)

第6会場 (良陵会館大会議室)

シンポジウム 15 (SY15) 09:00 - 12:00

地域医療と統合医療－多分野連携による未来医療の可能性－

座長 一石 英一郎 (国際医療福祉大学病院内科学予防医学センター国際医療福祉大学病
院内科学/予防医学センター)

芳賀 博 (緑の里クリニック)

SY15-1 国内外の地域医療と統合医療において多分野連携による未来医療の可能性－栃木、
沖縄、中国上海における自験例を交えて－

一石 英一郎 (国際医療福祉大学病院内科学予防医学センター国際医療福祉大学病
院内科学/予防医学センター)

SY15-2 地域医療におけるヨーガ療法の貢献可能性－その現状と未来－
鎌田 穰 (黒川内科)

SY15-3 地域医療における臨床宗教師との連携における未来医療の可能性
谷山 洋三 (東北大学大学院文学研究科実践宗教学寄附講座)

SY15-4 沖縄県における温熱療法との連携における未来医療の可能性

屋比久 勝子 (琉球温熱療法院)

SY15-5 宮城県南における透析医療にて統合医療と連携した未来医療の可能性

芳賀 博 (緑の里クリニック)

SY15-6 地域医療と臨床宗教師の連携の可能性を探る

高橋 悦堂 (普門寺)

SY15-7 医師会病院における鍼灸の試み-地域連携に向けて-

高橋 信博 (一般社団法人玉名郡市医師会立玉名地域保健医療センターリハビリテーション科)

SY15-8 兵庫県篠山市地区におけるスポーツクラブの活用で認知機能の改善に寄与した影響

岡田 昌義 (神戸健康大学)

支部セッション6 (BS06) 13:30 - 14:30

山形支部 / 山形の保養施設を巡って地形気候療法の可能性を探る

座長 宮林 隆夫 (介護老人保健施設フローラさいせい)

総括 平野 文男 (竹村医院レディスクリニック / 奈良学園大学保健医療学部)

BS06-1 上山クアオルト事業とクアオルト体験に参加して感じた可能性

高橋 誠一郎 (七日町メンタルクリニック)

BS06-2 鶴岡市湯野浜温泉における海洋療法への期待

武田 洋子 (山形大学医学部看護学科)

BS06-3 小国町森林療法を経験して

桜井 文明 (寒河江市立病院)

第7会場 (良陵会館中会議室)

ワークショップ4 (WS04) 09:00 - 10:00

筋骨格系症状に対する徒手療法の実践～統合医療の実践～

座長 小池 弘人 (小池統合医療クリニック)

竹谷内 克彰 (東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック)

WS04-1 筋骨格系症状に対する医学的治療と手技療法：異なる医療施設での補完的アプローチ

竹谷内 康修 (竹谷内医院)

WS04-2 カイロプラクティック、鍼灸、運動法による筋骨格系症状の治療：客観的な身体評価法を用いた治療法の選択による臨床実践

吉川 祐介 (ウイケアカイロプラクティック)

WS04-3 カイロプラクティックとヨガを組み合わせた段階的ケアの実践

佐藤 宗延 (サンスマイル八王子、フィジック恵比寿カイロプラクティック & ヨガ)

スタジオ)

WS04-4 アロマテラピーを取り入れたカイロプラクティック・ケアの実践

田中 和恵 (GREENFOREST カイロプラクティック、アロマテラピー)

シンポジウム 16 (SY16) 10:00 - 11:30

医業類似行為・相補代替療法の社会化に向けて～現状と課題～

座長 関田 康慶 (東北福祉大学)

竹谷内 啓介 (一般社団法人日本カイロプラクターズ協会)

SY16-1 補完療法としてのサプリメント・機能性食品の適正使用に向けた現状と課題

蒲原 聖可 (健康科学大学・DHC)

SY16-2 ホメオパシー

板村 論子 (一般社団法人日本ホメオパシー医学会)

SY16-3 ヨーガ療法の立場から

木村 慧心 (一般社団法人日本ヨーガ療法学会)

SY16-4 柔道整復師界の現状と課題

山口 登一郎 (東京有明医療大学保健医療学部柔道整復学科)

SY16-5 欧米と日本におけるカイロプラクティックの現状比較

竹谷内 啓介 (一般社団法人日本カイロプラクターズ協会)

SY16-6 日本の医療制度と統合医療

坂部 昌明 (森ノ宮医療大学保健医療学部鍼灸学科)

ワークショップ 5 (WS05) 13:30 - 14:30

認知判定とヨーガ療法

座長 木村 慧心 (日本ヨーガ療法学会)

WS05-1 認知面へのヨーガ療法アセスメント

木村 慧心 (日本ヨーガ療法学会)

WS05-2 ヨーガ療法アセスメント心理尺度の開発

青木 滉一郎 (早稲田大学人間科学部 e スクール)

WS05-3 ヨーガ療法カウンセリングの概要

鎌田 穰 (黒川内科)

WS05-4 ヨーガ療法による認知の修正事例報告

富岡 いずみ (ヨーガ・スペース・ブラシャンティ)

一般演題 (口演) 14:30 - 16:00

GO 一般演題 (口演/Oリング)

GO-01 バイデジタル O-リングテストにおける共鳴感受性の増強に関する研究

- 藤原 良太 (サンパーク天神クリニック)
- GO-02 口腔粘膜疾患の診断・治療における O-リングテストの有効性
工藤 真幸 (まさき歯科・小児歯科)
- GO-03 「鼻炎」「噛み合わせ」「腸の免疫」で難治性症状改善
田中 俊男 (東洋鍼灸院)
- GO-04 Bi-Digital O-Ring Test(BDORT)を使用して歯科用修復金属(アマルガム)の除去により
症状が軽快した 2 症例
萬葉 陽巳 (萬葉歯科医院)
- GO-05 バイ・デジタル O-リングテスト (BDORT)の客観的評価について Part2
下津浦 康裕 (下津浦内科医院)
- GO-06 振動音響療法および振動切削器を利用し Bi-Digital O-ring Test を使用し耳鳴り、不
眠が軽減した症例
七沢 久子 (七沢歯科医院歯科)
- GO-07 重度歯周病罹患歯を長寿させるためのバイ・デジタル O-リング テスト (BDORT)
の応用
藤巻 五朗 (パストラル歯科)
- GO-08 Bi-Digital O-Ring Test(BDORT)を用いて決定した Bite Plate(BP)が不定愁訴の改善に
寄与する原因の変化について
堀内 信子 (新橋デンタルクリニック)